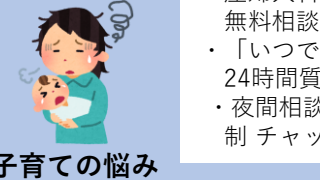


(仮称)子ども包括支援センターの『子どもなんでも相談』が子ども・子育てに関する相談窓口の中核となり、エール・学校・児童館・保育園・地域の子育てひろばなどと連携し、子ども自身の悩み、子どもの成長や発達、育児しつけといった子育て全般に関する相談を受け止め、もって悩みやトラブルの早期発見・未然防止・早期解決、児童虐待への対応とその防止、子育てにおける孤立化の防止及び各種子育て支援のワンストップ化を図ることで、すべての子どもの健やかな成長を切れ目なく支援します。

既存の方法では相談窓口まで声が届いてこない。まずは、子ども・保護者が自ら気軽にSOSの兆候を発信できる環境と関係機関と共に支援する仕組みを創る。

## なんでも・どこでも・気軽に相談

- ①子ども・子育てに関することは なんでも相談できます。
- ②市内のどこで相談しても 状況に応じて みらいくにつながりますので 相談しやすい場所でご相談ください。
- ③相談方法は 来所、電話、メール、ファックスに加えて **市内小中学生は一人一台パソコンの“お気に入り”**からみらいく に相談も可 (構築検討中)

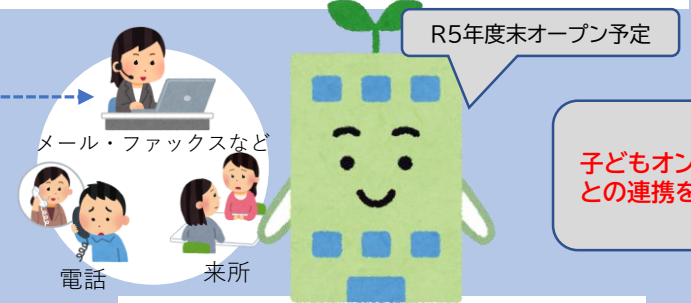


子どもは一人一台パソコンから気軽に相談 (構築検討中)  
イラストを入れたり、平易な表現を使用し小学校低学年でも相談しやすいように工夫  
例：×相談内容  
○話したいこと

**オンライン健康相談を実施予定 (R5年度)**  
・産婦人科医、小児科医、助産師による無料相談  
・「いつでも」相談 (インターネット上で24時間質問受付)  
・夜間相談 (平日18~22時1枠10分予約制 チャットまたは動画通話) など

## 相談窓口・支援機関の連携

- 子どもなんでも相談
- ・平日の日中
  - ・相談員の配置 (市職員) (養育相談経験者) (研修あり)
  - ・子ども家庭センターに所属



- (仮称)子ども包括支援センター みらいく
- ・みらいくに設置される「子育てひろば」「中高生専用の居場所」における**何気ない会話などから相談**につなげる。
  - ・乳幼児健診で「児童虐待の早期発見」(R3年度~)
  - ・市内の相談窓口、支援機関と共に**事例検討会**などを開催することで連携体制を深化

## 相談を支援につなげる

- 支援機関と連携し、相談を支援につなげます。
- ・児童虐待の防止、子育て全般、いじめの問題、不登校、進学・就労、生活困窮、ヤングケアラー など各種



市民からの希望に応じてエールの職員がみらいくに出張し相談を受ける

相談しやすい場所、人に相談が可能です。状況に応じて みらいく につながります。

